

明日に向かって学習

——熊本県教育委員会委託事業——



津奈木町改善センターで一生懸命メモをとる会員

住みよい町づくりをめざして
県南を拓く成人セミナー開設

津奈木

発行所
津 奈 木 公 民 館
芦 北 郡 津 奈 木 町
電 話 (78) 3111 (代)
印刷所 旭 印 刷
電 話 (水 俣) 4101 番

子供はよく叱られることを嫌います。これも自尊心とかかわりがあるのです。父親が叱る場合にこのことは大切に、手短かに、なぜそれがよくないことをかを説明すればいいのです。叱ったことが効果を持ち、子供の心に反省をもたらすためには、



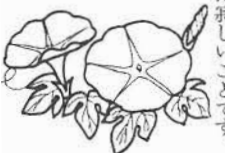
親と子 (その八)

叱る前の人間関係が大切



心の健康と生がいについての講話

現在のように給与生活者が多くなり、家庭と職場が離れてしまつと、子供は父親の生活の一部、それも働いている父親の姿ではなくくつろいでいる父親の姿しか直接には見られなくなってしまう。テレビを見たり、昼寝をしたり酒を飲んでいたりする家庭内での父親の姿からは「立派だな」、「さすがだな」と子供が思い、ぜひ自分もそうしたいと思うようなものはあまりありません。それでも子供がしたいに成長し青年期になり、さらに壮年期になると、父親の生きてきた姿をあらためて考えられるようになります。しかし親孝行という言葉があまり使われなくなった現在、父親が子供のことを思うほどには子供は親のことを考えてはいません。一緒に海に泳ぎに行つた日のこと、山道で疲れた子供をおぶつて重い思いをした日のことを懐しく思い出すのは父親のほうで、子供ははつきりと覚えていません。海や山の思い出といえ、異性の友達と賑やかに行ったごく最近の思い出が優先します。親としては悲しく、また寂しいことです。



一言

盆野球・競舟組合せ



昨年の大会より

去る七月十五日(金)に行なわれた、体育部長会において、町民体育祭野球大会及び競舟大会の組合せ抽選会を行った。その結果、下記組合せのとおりとなった。優勝を各チームとも、優勝を目指し頑張ってください。

(Aコート)				(Bコート)			
14:00	12:00	10:30	9:00	14:00	12:00	10:30	9:00
14:30	11:30	10:00	8:30	14:30	11:30	10:00	8:30
大 竹 川 日 上 町 日 小 倉 古 新 浜 内 古 中 平 平 桜 染	泊 中 内 当 門 中 添 谷 川 川 崎 野 中 尾 国 上 国 上 戸 竹						

コース	対戦相手	コース	対戦相手	コース	対戦相手	コース	対戦相手	コース	対戦相手
1コース (白)	平国下	2コース (青)	日 添	3コース (赤)	上下門	1コース (白)	ちどり	2コース (青)	かちめ
4 日 添	古中尾	5 古中尾	日 添	6 大 泊	桜 戸	7 小津奈木	平国上	8 古中尾	中 尾
9 小津奈木	平国下	10 桜 戸	上下門	11 中津奈木	古中尾	12 古中尾	中 尾	13 古中尾	中 尾
14 日 添	古中尾	15 古中尾	日 添	16 上下門	竹 中	17 中 尾	平国下	18 古 川	福 浦
19 古 川	内 日	20 平国上	日 添	21 竹 中	大 泊	22 古 川	福 浦	23 古 川	福 浦

1. 日 時 8月15日 午前9:30開会 10:00競技開始
2. 場 所 大 泊 港

第9回B&Gスポーツ熊本県大会 カヌーの部 優勝

去る七月三日(日)、長洲町B&G海洋センターにおいて、「第9回B&Gスポーツ大会熊本県大会」水上の部が開催された。本大会には、県内六海洋センターが出場し、カヌー・ローボート・OPボートの三種目に、日頃の練習で磨いた技を競い合った。本町からも、カヌー・ローボートの二種目に、十三名の選手が出場し、カヌーは昨年に続く二連覇を目指した。さて大会当日は、薄曇りの天気、選手にとっては絶好の天気となつた。午前10時より開会式を行い、10時30分、小学生男子のカヌーを皮切りに競技を開始した。本町選手は、カヌーの部では、6レースの内、一位・三、二位・二、三位・一と大健闘、総合でも昨年に続き二連覇を達成した。また、ローボートの部では、男子が三位、女子が二位で昨年に続き総合二位となり、カヌーの部で8月1日行なわれる、南九州大会へ出場することになった。本町選手は下記のとおり。



【男子】
森山誠士・浜田伸吾・柳迫大喜・柳迫勝洋・宮田浩司・柳迫主朗
【女子】
宮田 文・川崎千春・浜田美和・入江純名・西平仁代・新立 恵・小坂めぐみ

長 洲 に て

郡・市陸上、郡体指研修会

去る、六月五日(日)芦北町総合グラウンドにおいて、水俣市・芦北郡各町対抗陸上競技大会が開催された。この大会は、昨年までは10月下旬に行なわれていたが、県民体育祭の予選を兼ねるため、本年度より、期日を変更した。毎年雨が多い時期という事で、開催が危ぶまれたが、幸い好天に恵まれた。本町選手も、各種目参加し、健闘を競った。この結果、昨年に続き総合第三位と優秀な成績を取った。また、一週間後の12日本町において、水俣市・芦北郡合同体育指導員研修会が行なわれた。この研修会は、体育指導員の資質の向上を図り、社会体育の普及推進を目的に開催された。今回の研修会の目玉は、ねんざ等のけがに対する応急処置としてのテーピングで、参加者は実際にバンテージを使い、手首、足首などのテーピングを行った。また、午後からはミニバレーを行い、研修会を終了した。



テーピングは慎重に!!

冷たい水をありがたみ!!

梅雨も終わり、いよいよ暑い夏本番となりました。B&G体育館等で、スポーツをされる方も、大量の汗をかき、のどが乾くため、冷水機がほしいとの要望が多くなりました。今までの冷水機は、その都度水を補給する方式で、また、型も古く、水槽内がよごれ欠点がありました。津奈木町建設業組合様のご厚意に対し、心よりお礼申し上げます。



総合得点

中間発表

昭和63年度 町民体育祭総合得点表

順位	地区名 種目・月日	竹中	桑名	浜崎	桜戸	田中	新川	古川	大泊	中尾	古 中尾	倉谷	内野	上 下門	川内	福浦	平上 上	平下	日当	日添	小津 赤木
1	5月1日 男子ソフトボール	14	8	8	5	8	11	14	8	11	11	8	8	5	8	0	8	20	5	17	11
2	5月1日 女子ソフトボール	8	17	8	8	8	5	11	8	14	5	14	5	8	0	11	8	8	11	20	11
3	卓球	8	8	5	20	11	8	14	14	11	0	0	8	17	11	0	8	11	8	5	8
4	ゲートボール	8	14	5	20	17	11	8	11	5	8	5	8	11	8	11	8	8	8	5	14
	計	38	47	26	53	44	35	47	41	41	24	27	29	41	27	22	32	47	32	47	44
	順位	11	2	18	1	6	12	2	8	8	19	16	15	8	16	20	13	2	13	2	6

編集後記

暑い日が続きますが皆さんいかがですか。もっと地域の話題を集め御紹介したいのですが足が進みません。最近ドクダミ集めの有綱が流れ出荷されていますがこのドクダミのエキスを飲んでスタミナをつけ、足を進め次号から楽しい読まれる館報にしたいと思います。

心豊かな子どもに

一町内学校同和教育研修会一



平国小学校にて



去る七月六日、平国小学校を会場として、町内教職員参加のもと、公開授業、分科会、全体会をもち、同和教育の進め方について熱心な討議がなされた。

同和教育では、児童一人ひとりを大切に、人を思いやる心豊かな子ども、部落差別を始め、すべての差別をなくすことを目指しています。

平国小学校では、ふれ合い活動(学)校裁量(時間)を通して上級生と下級生、教師と児童のふれ合いを深めるV S 活動、教育相談等を行っています。

地道に、毎日の授業を始め、全教育活動で同和教育を進め、すべての子どもに、差別や偏見をなくす力が育つことを願っています。

短歌

宮崎 優 選

寺本 ツルヲ
耐え忍び工事現場へ行く吾子の後ろ姿をおろがみて立つ
日もすがら音なくけぶる菜種つゆ
黄鮮やかに春はたけゆく

白浜 美和子
くれそめしなきたる海の岩の上釣り人二人見動きもせじ
望みいし歌集もとめて人ごみをかきわけること帰りを急ぐ

野田 浦子

西南戦争(八)

熊本の士族たち

(新人物往来社歴史研究会々員) 岡本 秋 徳

前稿では「連」について書いたが、通丁連のなかに須佐美一族があった。須佐美一族は家録併せて三千五百石を領した細川藩の上士の家柄であった。

須佐美氏はもと加藤清正の家臣で、初代九郎兵衛は清正から慶長五年、八代郡八千場村に知行三百石を与えられ、翌慶長六年には八代郡高田郷内香花村七百六十石余を管地として与えられている。こ

物頭副頭取という役職は、弓組・鉄砲組をあづかる戦斗部隊の司令官である。その屋敷は広大で、敷内(地名)にあった。一族すべての中に住み、通丁連の合には常にこの須佐美邸が使われていた。岡松氏の尊父亡又男氏はこの須佐美家の出である。

西南戦争が始まると、須佐美一族の成年男子は熊本隊の隊員として西郷軍に加わり、そのほとんどが戦死している。須佐美一族の戦死は、稿を進めていく過程で逐次述べることにする。

西郷軍に味方した熊本士族には、以下次号

図書紹介

(津奈木町立図書館)

次のとおり図書を購入しましたので皆様のご利用をお待ちしております。

長男の出家(三浦清宏) ステイル、ライフ(池澤夏樹) 美しい恋の物語(島崎藤村) 変身ものがたり(萩原朔太郎) 人生の時刻表(神一行) 弱いものいじめ(遠藤豊吉) 優しさとしての教育(灰谷健次郎) あと半分の教育(井深大) 人を育てる一〇〇の鉄則(畠山芳雄) 日本経済・本当はどうか

のか(西山千明) 人を見抜く(松本順) 姑はつらいよ(西川勢津子) あしたもあ・そ・ぼ(伊沢由美子) ごめんね(ケ(杉山伸) まほうのチョッキ(佐藤さと子) ばくのお姉さん(丘修三) 二時間の冒険(岡田淳) 報道(徳永利子) 鯨小学校(松谷みよ子) いつか飛ぶ日(萩野泉) 高きホタル座(香川茂) あの日、空は青かった(野長瀬正夫) なぞなぞのすきな女の子(松岡亨子)

以上の通り、ほんの一部をご紹介します。

明るい家庭づくり8ヶ条

- 第1条 ほめ方とさとし方で良いしつけ
- 第2条 知らぬ間に親の姿が子の手本
- 第3条 親として深く見つめよう子の姿
- 第4条 両親の愛はものよりまず心
- 第5条 子の立場・親の立場を認めあい
- 第6条 何事も気安く話せるよい家庭
- 第7条 かげ口や悪口なくし、よい家庭
- 第8条 明日むけて伸びる子どもの身と心

坂本くん二年連続 最優秀賞に輝く

(熊本県少林寺拳法大会)



熊本県立総合体育館前にて (左)橋本君 (右)坂本君

昨年も紹介しましたが、津奈木小学校の四年生坂本拓郎君が再び六月二十六日、熊本県立総合体育館で開催された細川護国県知事が大会会長をなされている、熊本県少林寺拳法大会小学生低学年の部で、規定組演武でみごと最優秀賞に輝きました。低学年の部出場児童数は二百二十四名(百十二組)坂本君の組相手は水保第一小学校三年生の橋本昌彦君です。

皆さん方もおわりの事と思いますが、連続受賞することは大変な事です。本人の努力はもとより親、指導者の方々の熱意がなければなかなか出来ません。本当にご苦労様でした。

庁舎美術館(二十)

リトグラフィ



二階と三階の収入役室側階段の間に展示

みなおされたドクダミ



皆さんごぞんじです。本町では津奈木農協が鹿児島県出水郡東町より依頼されドクダミを集め東町に出荷しています。なおドクダミは水洗いした後、裁断器にかけ、汁を搾る(青エキス)。これを一時貯蔵し山梨へ送っているとのこと。

また、ドクダミは六月が五キロ四百五十円、七月、九月が三百七十五円の子定とのこと。